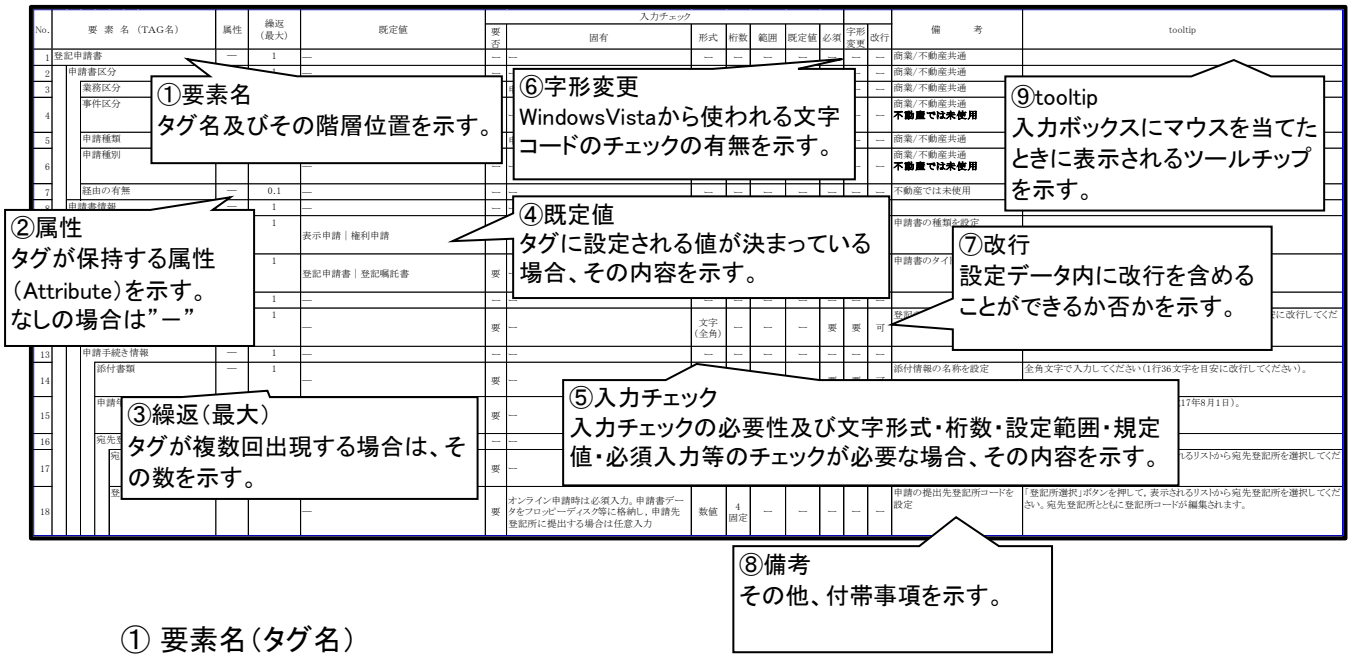
別紙
タグ構造定義書
（債権譲渡登記編）

1. 補足資料

申請書方式要素構造の記述形式



① 要素名（タグ名）

申請書様式内に設定すべきタグ名を示す。記述上の階層は、そのまま要素の親子関係を示す。

② 属性

タグが属性（Attribute）を保持する場合は、その設定すべき属性名を示す。設定内容については備考に記述する。

例：

属性	・・・・	備考
物件SEQ		属性「物件SEQ」は申請物件単位のSEQを自動発番

となっていた場合は、該当のタグの出現順にシーケンス番号を振り、
”物件SEQ=（シーケンス番号）”というAttribute設定を行うことを示す。

③ 繰返（最大）

タグが複数回出現する可能性がある場合、その繰返し最大数を示す。最大数が不確定の場合、nで示す。また、固定で1度だけ出現する場合は、”ー”で示す。

例：

要素名（TAG名）	…	繰返（最大）	…	
設定項目1		ー		固定で1度だけ出現することを示す。
設定項目2		0,1		タグが存在しないか、1度だけ出現することを示す。
設定項目3		n		複数回制限なく出現することを示す。

④ 既定値

タグに設定される内容が特定の値である場合、その設定内容を示す。

例：

既定値	…	
商業｜不動産		”商業”または”不動産”という文字列が設定されることを示す。
受付		”受付”という文字列が固定で設定されることを示す。
経由｜△		”経由”という文字列または未設定となることを示す。

⑤ 入力チェック

1) 要否

設定されたデータのチェックが必要か否かを示す。チェックが必要な場合”要”、不要な場合”ー”で示す。

2) 固有

以下に示す形式・桁数・範囲・既定値・入力必須の各チェック以外のチェックを行う場合、そのチェック内容を示す。

例:

固有	…
申請書様式で固定（不動産）	

”不動産”という文字列が固定で設定されること。

3) 形式

入力データの形式を示す。規定するデータ形式は、全角・半角，文字・数値とする。（文字・数値の場合は、半角の場合のみ）

例:

形式	…	
ー		データ形式のチェックを行わないことを示す。
全角		全角文字が設定されること。
文字		半角文字が設定されること。
数値		半角数値が設定されること。

4) 桁数

入力データの形式が「3)形式」で示す”数値”の場合、その桁数チェックを行う場合、その桁数を示す。

例:

形式	桁数	…	
ー	ー		桁数チェックを行わないことを示す。
数値	4（固定）		設定される数値が、4桁であること。
数値	2～6		設定される数値が、2桁～6桁の間であること。

5) 範囲

入力データの形式が「3)形式」で示す”数値”の場合やその値が一定の範囲内であるか否かのチェックを行う場合、その値の範囲を示す。

例:

形式	…	範囲	…	
ー		ー		範囲チェックを行わないことを示す。
数値		1～99		設定される数値が、1～99の範囲内であること。

6) 既定値

入力データが④既定値の値であることをチェックするか否かを示す。チェックが必要な場合”要”、不要な場合”ー”で示す。

例:

既定値	…	既定値	…	
ー		ー		既定値チェックを行わないことを示す。
商業 | 不動産		要		設定される値が”商業”または”不動産”であること。

7) 必須

必須入力のタグであり、データの入力チェックを行うか否かを示す。チェックが必要な場合”要”不要な場合”ー”で示す。

⑥ 字形変更

Windows Vista以降使われるJIS2004文字コードチェックを示す。チェックが必要な場合は”要”、不要な場合は”ー”で示す。

⑦ 改行

本項目のデータが改行可能なデータであることを示す。

⑧ 備考

その他の補足すべき事項を示す。

⑨ tooltip

入力ボックスにマウスを当てたときに表示されるツールチップを示す。

2. 入力チェックのエラー表示について

各様式のXMLは入力の際、XSLT変換されHTML形式で表示される。
出力されたHTML内に値を入力し、「チェック」ボタンを押下することで入力値に誤りがあるかどうかチェックできる。誤りがあった場合はHTML内と入力エリアのツールチップに入力規則に従ったメッセージが表示される。

エラーメッセージの内容は各タグに設定される入力チェックの内容により決定される。
入力チェックの内容は各様式構造を参照のこと。
以下に入力チェックの内容に違反した場合のエラーメッセージを示す。

違反したチェック項目

		メッセージ
固有		選択値以外です
形式	文字(全角)	全角以外の文字を含んでいます
	数字(半角)	数字ではありません
桁数		桁数オーバーです
範囲	最大値以上	最大値を超えています
	最小値未満	最小値を満たしていません
規定値		選択値以外です
必須		必須項目未設定です

3. 申請用総合ソフトの非互換文字チェック機能概要

1. 機能概要

申請書の保存時において、非互換文字のチェック機能を追加する。申請書の入力内容に非互換文字が含まれている場合は、確認画面を表示する機能を追加する。この機能を非互換文字チェック機能という。
本機能は、Windows Vista上で申請用総合ソフトを起動させている場合のみ動作する。

2. 機能詳細

(1)処理の流れ
非互換文字チェック処理は、登記申請書編集画面の「終了」ボタン押下時に動作する。以下に処理の流れを示す。なお、当該機能以外の説明は省略する。

①申請者の操作により、登記申請書編集画面の下部メニューより「終了」ボタンを押下し、申請書の編集終了を指示する。
申請用総合ソフトは、編集終了処理を起動し、非互換文字チェック機能を実行する。

②申請用総合ソフトは、非互換文字チェック機能を起動する。
非互換文字チェック機能の実行結果より、処理を分岐する。

・各入力項目の入力内容に非互換文字を含む場合→③へすすむ
・各入力項目の入力内容に非互換文字を含まない場合→④へすすむ

③申請用総合ソフトは、非互換文字の内容を画面表示する。
(この画面を非互換文字確認画面という)
・非互換文字確認画面において、利用者が保存処理の継続を指示した場合→④へすすむ
・非互換文字確認画面において、利用者が申請書の再編集を指示した場合
→編集終了処理を中断し、登記申請書編集画面へ遷移する。

④非互換文字チェック機能を終了し、他の編集終了処理を行う。

要素構造一覧	システム名	業務名	手続名	作成者	作成日	更新者	更新日
	申請サブシステム	債権	登記申請書送信票(債権譲渡登記，質権設定登記)	法務省	2010年3月		

No.	要 素 名 （TAG名）	属性	繰返（最大）	既定値	入力チェック									備　　考	tooltip
					要否	固有	形式	桁数	範囲	既定値	必須	字形変更	改行		
1	申請書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	債権譲渡登記共通	
2	申請書情報	－	1	－	－	－	－	－		－	要	－	－	本要素は必ず設定すること	
3	手続ID	－	1	－	要	－	数字（半角）	15固定	－	－	要	－	－	手続毎に一意に割り振られたID 構成管理情報の手続IDと同一の値とすること	
4	テンプレートバージョン	－	1	－	要	－	数字（半角）	1～3	1～999	－	要	－	－	手続様式のバージョン 構成管理情報のテンプレートバージョンと同一の値とすること	
5	手続名称	－	1	－	要	－	文字（全角）	－	－	－	要	－	－	手続の名称 構成管理情報の手続名称と同一の値とすること	
6	手続様式名称	－	1	－	要	－	文字（全角）	－	－	－	要	－	－	手続様式の名称 構成管理情報の手続様式名称と同一の値とすること	
7	ハッシュ値	－	1	－	要	－	文字（半角）	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	
8	申請人プログラムバージョン情報	－	1	－	要	－	文字（半角）	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	

要素構造一覧	システム名	業務名	手続名	作成者	作成日	更新者	更新日
	申請サブシステム	債権	登記事項概要証明申請書送信票(債権譲渡登記，質権設定登記)	法務省	2010年3月		

No.	要 素 名 （TAG名）	属性	繰返（最大）	既定値	入力チェック									備　　考	tooltip
					要否	固有	形式	桁数	範囲	既定値	必須	字形変更	改行		
1	申請書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	債権譲渡登記共通	
2	申請書情報	－	1	－	－	－	－	－		－	要	－	－	本要素は必ず設定すること	
3	手続ID	－	1	－	要	－	数字（半角）	15固定	－	－	要	－	－	手続毎に一意に割り振られたID 構成管理情報の手続IDと同一の値とすること	
4	テンプレートバージョン	－	1	－	要	－	数字（半角）	1～3	1～999	－	要	－	－	手続様式のバージョン 構成管理情報のテンプレートバージョンと同一の値とすること	
5	手続名称	－	1	－	要	－	文字（全角）	－	－	－	要	－	－	手続の名称 構成管理情報の手続名称と同一の値とすること	
6	手続様式名称	－	1	－	要	－	文字（全角）	－	－	－	要	－	－	手続様式の名称 構成管理情報の手続様式名称と同一の値とすること	
7	ハッシュ値	－	1	－	要	－	文字（半角）	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	
8	申請人プログラムバージョン情報	－	1	－	要	－	文字（半角）	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	

要素構造一覧	システム名	業務名	手続名	作成者	作成日	更新者	更新日
	申請サブシステム	債権	登記事項証明申請書送信票(債権譲渡登記，質権設定登記)	法務省	2010年3月		

No.	要 素 名 (TAG名)	属性	繰返(最大)	既定値	入力チェック									備　　考	tooltip
					要否	固有	形式	桁数	範囲	既定値	必須	字形変更	改行		
1	申請書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	債権譲渡登記共通	
2	申請書情報	－	1	－	－	－	－	－		－	要	－	－	本要素は必ず設定すること	
3	手続ID	－	1	－	要	－	数字(半角)	15固定	－	－	要	－	－	手続毎に一意に割り振られたID 構成管理情報の手続IDと同一の値とすること	
4	テンプレートバージョン	－	1	－	要	－	数字(半角)	1～3	1～999	－	要	－	－	手続様式のバージョン 構成管理情報のテンプレートバージョンと同一の値とすること	
5	手続名称	－	1	－	要	－	文字(全角)	－	－	－	要	－	－	手続の名称 構成管理情報の手続名称と同一の値とすること	
6	手続様式名称	－	1	－	要	－	文字(全角)	－	－	－	要	－	－	手続様式の名称 構成管理情報の手続様式名称と同一の値とすること	
7	ハッシュ値	－	1	－	要	－	文字(半角)	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	
8	申請人プログラムバージョン情報	－	1	－	要	－	文字(半角)	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	

要素構造一覧	システム名	業務名	手続名	作成者	作成日	更新者	更新日
	申請サブシステム	債権	事前提供データ送信票（債権譲渡登記，質権設定登記）	法務省	2014年2月		

No.	要 素 名 （TAG名）	属性	繰返（最大）	既定値	入力チェック									備　　考	tooltip
					要否	固有	形式	桁数	範囲	既定値	必須	字形変更	改行		
1	申請書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	債権譲渡登記共通	
2	申請書情報	－	1	－	－	－	－	－		－	要	－	－	本要素は必ず設定すること	
3	手続ID	－	1	－	要	－	数字（半角）	15固定	－	－	要	－	－	手続毎に一意に割り振られたID 構成管理情報の手続IDと同一の値とすること	
4	テンプレートバージョン	－	1	－	要	－	数字（半角）	1～3	1～999	－	要	－	－	手続様式のバージョン 構成管理情報のテンプレートバージョンと同一の値とすること	
5	手続名称	－	1	－	要	－	文字（全角）	－	－	－	要	－	－	手続の名称 構成管理情報の手続名称と同一の値とすること	
6	手続様式名称	－	1	－	要	－	文字（全角）	－	－	－	要	－	－	手続様式の名称 構成管理情報の手続様式名称と同一の値とすること	
7	ハッシュ値	－	1	－	要	－	文字（半角）	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	
8	申請人プログラムバージョン情報	－	1	－	要	－	文字（半角）	－	－	－	要	－	－	申請人プログラムが設定する値	